

委託契約書 (案)

委託業務の名称      メディカルクリエーションふくしま広告案内物制作業務

委託料の額      ¥ \_\_\_\_\_  
 (うち取引に係る消費税額及び地方消費税の額  
                                  ¥ \_\_\_\_\_)

(注)「うち取引に係る消費税及び地方消費税の額」は、消費税法第 28 条第 1 項及び第 29 条並びに地方税法第 72 条の 8 2 及び第 72 条の 8 3 の規定に基づき、契約金額に 10 / 100 を乗じて得た額である。

履行期間 着手 契約締結日  
完了 2026年3月31日

上記の委託業務について、委託者「一般財団法人ふくしま医療機器産業推進機構」を甲とし、受注者「株式会社フクシマエスケー」を乙として次の条項に定めるところにより契約を締結する。

(委託業務の仕様等)

第1条 乙は、別紙「仕様書」に基づき、頭書の委託料をもって、頭書の履行期間（以下「履行期間」という。）内に頭書の委託業務（以下「委託業務」という。）を完了し、仕様書に示した 成果品（以下「成果品」という。）を甲に提出しなければならない。

2 前項の仕様書に明記されていない仕様があるときには、甲乙協議して別に定めるものとし、軽微なものについては甲の指示によるものとする。

(権利義務の譲渡等の禁止)

第2条 乙は、この契約によって生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、承継させ、又は担保に供してはならない。

(処理状況調査及び報告)

第3条 甲は、必要と認めるときは、乙に対して委託業務の処理状況につき調査し、又は報告を求めることができる。

(委託業務内容の変更等)

第4条 甲は、必要があるときは、この契約の内容を変更することができる。この場合にお

いて、委託料の額又は履行期間を変更する必要があるときは、甲乙協議して定める。

2 前項の場合において、乙が損害を受けたときは、乙は甲に対して損害の賠償を請求することができる。この場合の賠償額については甲乙協議して定める。

(天災地変、不可抗力等による無償延期等)

第5条 天災地変、不可抗力その他乙の責に帰することができない事由により、履行期間までに委託業務を完了することができないときは、乙は甲に対し、すみやかにその事由を詳記して、履行期間の延長又は契約の一部変更若しくは解除の申し出をすることができる。この場合において、甲は、その事由を相当と認めたときは、第8条に定める違約金を徴収することなく、これを承認するものとする。

(検査、引渡し及び不合格の引取り又は取替え等)

第6条 乙は、委託業務を完了したときは、甲に対して遅滞なく完了報告書を提出しなければならない。

2 甲は、前項の完了報告書を受領したときは、その日から10日以内に委託業務について検査を行い、当該検査に合格した成果品についてはその引渡しを受けるものとする。

3 甲が前項の検査の結果不合格と認めた成果品については、乙は、自己の費用をもって引き取り、かつ、履行期間又は甲の指定する期日まで取替えし、又は補充をしなければならない。当該取替え又は補完後の成果品に係る検査については、前項の規定を準用する。

(代金の支払)

第7条 甲は、乙の適法な支払請求書を受領した日から30日以内に代金を支払うものとする。

2 前項の支払請求書は、第6条第の規定による検査に合格した後でなければ、提出することができない。

(甲の解除権及び違約金)

第8条 甲は、乙が次の各号のいずれかに該当するときは、いつでも契約の全部又は一部を解除することができる。

- (1) 乙の責めに帰すべき事由により、履行期間に明らかに委託業務を完了することができないと認められるとき。
- (2) 乙が解除を申出たとき。
- (3) 第2条の規定に違反したとき。
- (4) 乙またはその代理人若しくは使用人等に不正の行為があったとき。

2 甲が前項の規定により契約の全部又は一部を解除したときは、乙は、違約金として契約金額又は契約解除部分相当額の10分の1を甲に納付しなければならない。又、契約解除に

より甲に損害を及ぼしたときは、甲が算定する損害額を乙は甲に納付しなければならない。  
ただし、天災地変、不可抗力その他乙の責めに帰すことのできない事由による解除の場合は、  
この限りではない。

（個人情報の保護）

第9条 乙は、この契約による業務を行うため個人情報を取り扱うにあたっては、別記「個人情報取扱特記事項」を守らなければならない。

（紛争の解決方法）

第10条 第8条の規定による協議が整わない場合、この契約に関する一切の紛争に関しては、甲の所在地を管轄とする裁判所を管轄裁判所とする。

（契約外の事項）

第11条 この契約に定めのない事項及びこの契約に定める事項に関する疑義については、必要に応じて甲乙協議して定める。

この契約の証として本書2通を作成し、当事者記名押印のうえ、各自1通を保有する。

2025年 月 日

甲

住所 福島県郡山市富田町字満水田27番8

氏名 一般財団法人ふくしま医療機器産業推進機構

理 事 長 菊 地 眞 印

乙

住所

氏名

印

## 別記

### 個人情報取扱特記事項

#### (基本的事項)

第1 乙は、この契約による業務（以下「業務」という。）を行うに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう個人情報を適正に取り扱わなければならない。

#### (秘密の保持)

第2 乙は、業務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に利用してはならない。なお、この契約が終了した後においても、同様とする。

2 乙は、業務に従事している者に対し当該業務に関して知り得た個人情報をその在職中及び退職後においてみだりに他人に知らせ、又は不当な目的にしようしてはならないことなど個人情報の保護に関して必要な事項を周知させるものとする。

#### (収集の制限)

第3 乙は、業務を行うために個人情報を収集するときは、当該業務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により収集しなければならない。

#### (目的外利用・提供の禁止)

第4 乙は、甲の指示又は承諾があるときを除き、業務に関して知り得た個人情報を契約の目的以外に利用し、又は第三者に提供してはならない。

#### (適正管理)

第5 乙は、業務に関し知り得た個人情報の漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。

#### (複写・複製の禁止)

第6 乙は、甲の承諾があるときを除き、業務を行うために甲から引き渡された個人情報が記録された資料等を複写し、又は複製してはならない。

#### (再委託の禁止)

第7 乙は、甲の承諾があるときを除き、業務を第三者に委託してはならない。

#### (資料等の返還等)

第8 乙は、業務を行うために甲から提供を受け、又は自らが収集した個人情報が記録された資料等をこの契約の終了後直ちに甲に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、甲が別に指示したときは、この限りでない。

#### (事故発生時における報告)

第9 乙は、この契約に違反する事態が生じ、又は生ずるおそれがあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示に従うものとする。